

観聚和泉だより

観聚学会 柏江市立柏江第一小学校

9月号

令和8年9月1日発行

実りある2学期に向けて

～「心を開く」「学びを拓く」子どもたちに～

統括校長 所 水 奈

元気な子どもたちの声が学校中に響き渡り、2学期がスタートしました。しんと静まり返っていた校舎に生き生きとした空気が一気に広がり、子どもたちがいるからこそ「学校」であることを実感しました。また、大きな事故やけが等もなく、子どもたち全員が学校に戻ってきたことをとても嬉しく思うとともに、満面の笑顔と様々な体験話に、子どもたち一人一人の充実した夏休みの生活と成長を伺い知ることができ、頼もしく感じているところです。

その充実した夏休みに、一小ならではのイベントがありました。7月の松原青年会主催の盆踊りと8月の一小いっしょの会の皆様を中心とした「一小わくわくサマーフェス」です。盆踊りに水鉄砲大会、おばけやしき…まさに夏の風物詩で、これらを存分に満喫できる子どもたちは本当に幸せです。地域や保護者の皆様の「子どもたちのために」という思いと実行力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

一方、学校でもこの夏休みの間に大きな行事がありました。5年生と6年生の移動教室です。寝食を共にするこの行事は、子どもたちにとって思い出深く、短い期間ではありましたが、大きな学びと成長がありました。

5年生はハケ岳です。美し森ハイキングに、清里テラスからの絶景、森林体験…と「自然」を知り、味わい尽くしました。



【川の調査に夢中の子どもたち】

特に、今年度から始まった森林体験は、一人一人の「知りたい」「やってみしたい」との思いから課題を立て、実行する「探究」の学びそのものでした。

「なぜ?」「どうなっている?」と感じた疑問を、人に答えを教えてもらうのではなく、虫や植物などの対象に対して五感を研ぎ澄ませて「知る」「気付く」「見付ける」活動です。初めは「どうしようかな?」と戸惑う様子もありましたが、豊かな自然を前にいつしか「探究」に没頭し、あっという間に3時間が過ぎていました。

自ら「学びを拓く」貴重な体験ができた5年生でした。

そして、6年生は日光です。日光は華嚴の滝や中禅寺湖の他に、世界遺産である日光東照宮の見学もあり、「自然」と「歴史」の両方を体感しました。2泊3日の3日間は、行動班や生活班で仲間と共に行動する時間が多く、とりわけ「人」との関わりやつながりを大切に過ごしていました。自分だけでなく班やクラス、学年全体の仲間にも心を配るとともに、互いに相手を受け止め、よさを認めていく。更に、意外な一面を知りより親しく思う。



【それぞれがガイドになって、ご案内!】

これまで以上に「心を開く」ことを経験した子どもたちは、160人を越える学年にも関わらず、一人一人を大切に温かさや安心感をつくっていました。この6年生ならば、Try&Errorを繰り返しながらも、互いに励まし合うことで、自分が目指す高みに挑戦し、乗り越えていくのだと心強く思った次第です。

2学期は1年で最も長い学期で、日々の授業に加え、運動会などの大きな行事もあります。子どもたちの「心を開く」「学びを拓く」ことで、より実りある2学期にしていきたいと思います。

2学期は1年で最も長い学期で、日々の授業に加え、運動会などの大きな行事もあります。子どもたちの

「心を開く」「学びを拓く」ことで、より実りある2学期にしていきたいと思います。

今学期もよろしくお願いいたします。



柏江市教育委員会
「コミュニティ・スクール通信」

9月の生活目標「生活リズムを整えよう! あいさつをしよう!」

長い夏休みが終わりました。新たな学期、新たな気持ちで元気に過ごすために、「早寝・早起き・朝ご飯」を合言葉に、規則正しい生活を心掛けましょう。

新学期は友達との関わりを新たにするよい機会です。どんな関わり方をしたらお互いに気持ちよく過ごすことができるかを意識し、よりよい関係を築いていってほしいと思います。よい関係はあいさつから始まります。気持ちのよいあいさつをし合い、多くの人と関係を深めながら、2学期も充実した毎日を過ごしてほしいと思います。

まだまだ暑い日が続きます。こまめに水分補給をしたり帽子を被ったりするなど、暑さ対策を十分にして、安全に登校できるように、御協力をお願いいたします。